

学習内容報告書 フォーマット

学校名	小浜市立内外海小学校
授業者	藤本 高之

1. 単元計画

1-1. 単元名

内外海の未来を考えよう

1-2. 学年

6年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

内外海の魅力や課題を知ることにより、内外海をよくするために自分たちに何ができるのかを考える。「よっぱらい鯖の養殖見学」、「鯖街道踏破」、「なれずし作り体験」などを通して、『鯖』をテーマに、地域の活性化について考え、実際に地域のために行動できる児童の育成を目指す。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

総合的な学習の時間を使って、内外海の海の魅力について学んできた。6年時では、『鯖』にテーマに学習し、地域の未来を自分事として考えられる児童を育成することをねらいとしている。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

問題発見・解決能力
多面的・総合的に考える力

1-7. 単元の展開（全70時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
5	学習課題と学習計画の設定	
5	よっばらい鯖について調べる よっばらい鯖の養殖見学	田烏水産
12	鯖街道第2弾の計画 鯖街道第2弾 鯖街道第2弾のふり返し	田中保彦さん
12	鯖街道第3弾の計画 鯖街道第3弾 鯖街道第3弾のふり返し	田中保彦さん、武田雅己さん
12	小浜をPRする計画 修学旅行で販売活動 販売活動のふり返し	三国ショッピングセンターIZA
5	鯖の新メニューを考える	
10	なれずし作り体験 なれずし作り体験のふり返し	森下佐彦さん
9	今まで活動のまとめ 内外海の未来を考える	

2. 学習活動の実際

2-1. 単元における位置づけ



単元 70 時間中の 40～46 時間目

※例：単元10時間中の2時間目 / 単元15時間中の4,5時間目

2-2. 本時の目標

福井県嶺北地方で小浜の物を売る活動を通して、小浜（内外海）をPRする。
販売活動を通してコミュニケーション能力を育む。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>○販売活動の計画を立てる。</p> <p>○販売場所の設営（三国ショッピングセンターIZA） 自分たちで作成したチラシを配付したり、ポップを設置したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お店の人の説明を聞きながら、販売活動がしやすいように設営することができた。 <p>○販売活動開始 来てくれたお客さんに販売する。 商品と一緒に小浜の観光パンフレットを配布する。 売れ残った商品は移動販売用かごを使ってショッピングセンター内を売り歩く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客さんの多さに戸惑いながらも、商品を全て売り切ることができた。 <p>○販売場所の撤収</p> <p>○販売活動のふり返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小浜の商品を全て売り切ることができたことで、改めて小浜（内外海）の魅力を感じる事ができた。 	<p>他のお客さんの迷惑にならないように注意する。</p>   <p>販売活動を通して、小浜の魅力をPRしたり、コミュニケーション能力を高めることができる。</p>

3. 今回の活動の自己評価

1年間を通して、内外海の『鯖』に関する学習を続けてきたことで、地域の魅力を再発見することができた。また、『鯖』の魅力をPRしている方のお話を聞き、その思いを知り、これから自分たちもPRしていきたいという思いを強くすることができた。

4. 今後の課題

『鯖』に関する様々な活動を行ってきたが、それぞれの活動の繋がりを考え、計画的に活動を設定していく必要がある。また、今までの学習の総括として、『鯖』に限定せず、地域の魅力を広く学習することもよいかもしれない。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点